

入学者選抜 出題例 (2025 年度入学者選抜)

東北文教大学 人間科学部

◆総合型選抜◆

課題は、次の①②のどちらか1つを選択し発表する。

①高等学校の総合的な学習の時間で取り組んできた学修成果

②学科課題

<子ども教育学科>

【A 日程】「こども食堂」の意義と高校生がこども食堂を運営する際の問題点や課題について述べ、その解決方法に対する提案。

【B 日程】給食の時間に完食を強要することが少なくなった。一方で、「食品ロス」が世界的な問題となっている。これらの現状を踏まえ、給食を含めた「食の指導のあり方」に対する提案。

【出題の意図】

主題に対して自分の視点・論点を明確にし、根拠に基づいて考えを整理し、意見と理由を明確に示す力を測ることを意図している。

<人間関係学科>

【A 日程】人間関係学科では、現代社会の諸問題について「人間関係」に焦点を当てて学びます。山形県では2024年度を「多文化共生元年」と位置付けています。そこで、「多文化共生」の推進が人間関係に与える影響について発表してください。

【B 日程】人間関係学科では、現代社会の諸問題について「人間関係」に焦点を当てて学びます。組織づくりにおいて「DEI (ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン)」という概念が注目を集めています。そこで、「DEI」に取り組むにあたって重要な要素となる「アンコンシャスバイアス」について発表してください。

【出題の意図】

本学科のアドミッション・ポリシーでは、「多様な価値観を尊重し、相互に理解し、協働することで共によりよく生きることのできる社会を築く意志を持っている」ことや、「人間関係に関する専門的な研究に関心を持ち、修得した知見を、自己を取り巻く社会の課題に応用して解決方法を探る意義を理解している」ことを謳っている。本課題では、人々の多様性を尊重し、共生社会の実現に向けた自らの考えを、筋道を立てて論理的に述べる思考力・判断力・表現力を測ることを意図している。

◆公募推薦「作文」◆

字数 800 文字以内、時間 60 分

<子ども教育学科>

これからの社会で必要とされる能力について様々に論議されています。あなたが必要と考える能力は何ですか。そのための「子どもの学び」で最も重視したいことは何ですか。あなたの考えを述べなさい。

【出題の意図】

主題に対する自分の視点・論点を明確にして考えを整理し、誤字、脱字及び字数制限に注意して意見と理由を明確に書く力を図ることを意図している。

<人間関係学科>

テーマ：連帯責任について

「連帯責任」を適用することに合理的な理由はあるか。

日本の学校の部活などに見られる「連帯責任」は、個人のしたことがグループ全員の責任になるという考え方です。例えば、部活動が終わって午後6時までに全員が校門を出ないと、部活全体が1週間の活動停止になる、運動会の練習でだれかが忘れ物をすると、運動会当日のチームの点数が引かれる、野球部の部員の一人が万引きをしたためチームが県大会出場を辞退するといった例が挙げられます。こうした例で全員が責任を負うのは、だれが見ても納得できることでしょうか。もし問題があるとしたら、どのような問題があるか、理由を挙げて述べてください。自分自身の経験した例があれば、それも取り上げてください。

【出題の意図】

本課題は、「連帯責任」という日本の学校教育特有の慣習に込められてきた教育的効果と、同時に、連帯責任を一律に適用することの矛盾や弊害にも着目することで、慣習化されがちな考え方そのものを疑い、分析する力を問うものである。また、自らの考えを論じるための文章構成や結論の導き方の適切性、説得性、文法・漢字表記の適切性などを測ることを意図している。